



アスパルテームに関する世界保健機関の評価に対する回答

ブリュッセル、2023年7月14日：[本日発表されたアスパルテームに関する世界保健機関（WHO）の2つの評価に対し](#)、国際甘味料協会（ISA）は、食品添加物の安全性を評価する主要な科学機関であるFAO/WHO合同食品添加物専門家委員会（JECFA）によるアスパルテームの安全性をWHOが再確認したことを歓迎します。これらの結論は、アスパルテームを2度評価した[欧州食品安全機関（EFSA）](#)や[米国食品医薬品局（FDA）](#)など、アスパルテームの安全性を確認した90以上の世界的な食品安全機関の所見と一致しています。

「JECFAは、徹底的かつ包括的で科学的に厳密な評価を行った結果、アスパルテームの安全性を再度確認しました」とフランシス・ハントウッドISA事務局長は述べました。「アスパルテームは、他の低/無カロリー甘味料と同様に、バランスの取れた食事の一部として使用される場合、公衆衛生上重要な目的である、消費者に砂糖の摂取を減らすという選択肢を提供します」。

アスパルテームの安全性を再確認する包括的評価の一環として、JECFAはIARCの結論を検討し、ヒトの健康への懸念はないとしました。重要なことは、IARCは食品安全機関ではなく、その2B分類では摂取量や実際のリスクが考慮されていないため、IARCの評価は、JECFAなどの食品安全機関が実施する徹底的な評価よりもはるかに包括的ではなく、消費者を混乱させる可能性があるということです。

もう少し説明すると、IARCの2B分類では、アスパルテームはキムチやその他野菜の漬け物と同じカテゴリーに分類されます。IARCは、人々が食事の際にキムチをやめるべきであるとは言っていない、と最初に言うでしょう。

全体的に健康的な食生活とライフスタイルの一環として、アスパルテームは砂糖摂取量削減に関する公衆衛生上の目標を達成するために使用することができ、最終的には[体重](#)や[糖尿病の管理](#)、さらには[歯の健康](#)にも役立ちます。

以上

メディアからのお問い合わせは、ISA PRエージェンシーまでご連絡ください：
media@sweeteners.org - 電話（24時間年中無休）：+1 (833) 318-2430
www.sweeteners.org/news